

# くらしの 情報館

ホームページアドレス  
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/  
☎=問い合わせ先  
☎=内線番号  
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111  
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎21111  
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111  
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111

## 案内

### 子ども手当の現況 届は不要です

子ども手当は、平成23年4月から9月までの6か月間、これまでと同じく子ども一人につき、月額1万3千円で支給されることになりました。これまで毎年6月に提出していたいただいた現況届は、今年度については提出の必要はありません。なお、平成23年10月に新たな制度が制定された場合、届出・申請等が必要になることがあります。

☎本庁舎 内273

### 被災道路などの災害復旧関係

#### 《市道等に関連する災害復旧補助金交付制度》

市では、このたびの震災により甚大な被害を受けた宅地施設について、市道等を含め一体的に行う復旧工事を対象に補助金を交付します。

●対象  
・市道等と居住に供する宅地施設が被災し、一体的かつ同時に復旧する場合。  
・交通規制中の市道等に隣接する居住に供する宅地施設が倒壊または倒壊の恐れがあり、市がその支障物を緊急撤去し、所有者がその宅地施設を恒久的に使用するよう復旧する場合。

●補助金の額  
復旧費が10万円を超える場合、2分の1を補助（上限は50万円）

●申請受付期限  
平成24年3月31日(土)まで

●問い合わせ・相談窓口  
市災害対策生活支援班（本庁舎1階ロビー ☎21135）  
／本庁舎道路河川課 内22

●問い合わせ・相談窓口  
市災害対策生活支援班（本庁舎1階ロビー ☎21135）  
／本庁舎道路河川課 内22

2 / 各庁舎教育振興課 表郷 ☎4782 大信 ☎4639  
75 東 ☎343146

### 市内一斉清掃

今年度の「市民総ぐるみ・市内一斉清掃」を次の期日に実施しますので、市民の皆さんのご参加・ご協力をお願いします。

なお、詳細については、後日回覧でお知らせします。

●日時 7月3日(日) / 午前7時から ※小雨決行で、荒天の場合は中止となります。

☎本庁舎生活環境課 内2164 / 各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2113 大信 ☎463974 東 ☎342113

### 男女共同参画週間

6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。

男女共同参画社会の実現に向け、国などにおいて様々な取り組みが行われます。

☎内閣府男女共同参画局総務課 ☎03152531211

72 / 本庁舎農政課 内222  
26 / 各庁舎事業課 表郷 ☎4786 大信 ☎462111  
5 東 ☎342114

《市道等に関連する私道等の復旧》  
このたびの震災により被災した公共性の高い私道や法定外道路、水路、農業用施設について、次の要件を満たしている場合、市が原形復旧に対応します。

●対象施設  
▽私道の場合  
①私道の一端が公道（国・県・市道）と接続していること  
②私道の幅員（排水施設含む）が2m以上で、かつ延長が30m以上であること  
③2戸以上の住居が接続し、かつ当該住居の居住者が現に利用していること  
▽法定外道路、水路、農業用施設の場合  
①市が所有する公共性の高い道路、水路であること  
②市が所有する農業用施設としての道路、水路であること

●申請受付期限  
平成24年3月31日(土)まで

●問い合わせ・相談窓口  
本庁舎道路河川課 内227

2 / 本庁舎農政課 内222  
6 / 各庁舎事業課 表郷 ☎4786 大信 ☎462115  
東 ☎342114

住宅用太陽光発電システムの設置費補助金  
市では、新エネルギーである太陽光発電の普及を図るため、予算の範囲内で設置費用を補助します。

●対象者 次の全ての要件に該当する方  
①市内に住所を有する方  
②市内に所有する住宅に居住し、太陽光発電システムを設置した方、または市内に太陽光発電システム付きの新築住宅（建売住宅を含む）を購入し、居住している方。 ※店舗兼用住宅も対象です。  
③市税を滞納していない方  
④平成23年4月1日以降に電力事業者と太陽光発電余剰電力の供給契約を締結した方

●補助対象システム 電力事業者へ余剰電力を売電できる太陽光発電システムであり、設置時に未使用のもの。

●補助金の額 システムの最大出力1kw当たり2万円まで

●申請受付  
4kwまで。上限8万円。  
▽期間 6月1日(水)～平成24年3月30日(金)  
▽場所 本庁舎生活環境課  
▽提出書類 補助金交付申請書、住民票、納税証明書ほか  
☎本庁舎生活環境課 内2164

エイズ検査を受けましょう  
エイズ動向委員会の発表によると、HIV感染者・エイズ患者新規報告数は依然として増加傾向にあります。  
エイズ（後天性免疫不全症候群）は、HIVとよばれるウイルスが原因で起こる病気です。HIVには、予防・早期発見・早期治療が有効です。保健所で、「無料・匿名」で検査を受けることができます。

●検査 ▽昼間 毎週水曜日 / 午前9時～11時 ▽夜間 毎月第2・第4火曜日 / 午後5時30分～8時30分 ※予約制  
なお、相談は随時受け付けています。

☎県南保健福祉事務所 ☎21405

## 市職員採用試験

### 【平成24年度採用】

《大学卒程度》  
●職種・採用予定人員  
行政事務 10人程度、土木 2人程度  
●資格 昭和52年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方（学歴不問）  
●試験方法  
▷第一次試験 教養試験・事務適性試験・適性検査  
▷第二次試験 口述試験・身体検査・作文試験  
●第一次試験日 6月26日(日)  
●申込受付期限 6月10日(金)まで（当日消印有効）

《高校卒程度》  
●職種・採用予定人員  
行政事務 2人程度  
●資格 平成2年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方（学歴不問）  
●試験方法  
▷第一次試験 教養試験・事務適性試験・適性検査  
▷第二次試験 口述試験・身体検査・作文試験  
●第一次試験日 9月18日(日)  
●申込受付期間 7月22日(金)～8月19日(金)（当日消印有効）

●試験方法  
▷第一次試験 教養試験・事務適性試験・適性検査  
▷第二次試験 口述試験・身体検査・作文試験  
●第一次試験日 9月18日(日)  
●申込受付期間 7月22日(金)～8月19日(金)（当日消印有効）

※試験場所は、市役所本庁舎です。  
※第二次試験は、第一次試験の合格者を対象に実施します。なお、第二次試験の日時および場所は、第一次試験の合格者に別途通知します。  
※大学卒程度試験の受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課で配付しています。また、高校卒程度および身体障がい者対象試験の受験案内および申込用紙は、7月8日(金)から本庁舎総務課で配付します。

### 【平成23年10月1日以降採用】

《大学卒程度》  
●職種・採用予定人員  
建築 1人程度  
●資格 昭和52年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方で、一級建築士または二級建築士免許を有する方（学歴不問）  
●試験方法 教養試験・専門試験・口述試験・身体検査・作文試験・適性検査  
●試験日 6月26日(日)・27日(月)  
●申込受付期間 6月10日(金)まで（当日消印有効）  
※試験場所は、市役所本庁舎です。  
※受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課で配付しています。

### 【身体障がい者対象】

●職種・採用予定人員  
行政事務 1人程度  
●資格 昭和52年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方で、身体障害者福祉法第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けており、自力で通勤ができ、介助なしに職務の遂行が可能で、活字印刷の出題および独力で口述試験に対応できる方（学歴不問）

### 白河駅イベント広場駐 車場の利用が可能に

6月1日から白河駅イベント広場駐車場の利用が可能になります。この駐車場は、イベント広場を利用される方および街なかを散策される方のための駐車場となっております。通勤・通学でのご利用はご遠慮ください。

●利用時間  
午前8時から午後8時まで  
☎本庁舎まちづくり推進課 内2745

# 案内

## 所有地の適正管理

空き地などに雑草が生い茂ると、火災の危険があるだけでなく、ごみの不法投棄や害虫の集団発生など、環境を悪化させる場合があります。

土地を所有している方は、定期的に自己所有地の状況を確認し、雑草の刈り取りを行うなど、適正な管理に努めてください。

●本庁舎生活環境課 内2165

## 松くい虫航空防除

南湖のアカマツを守るために、下図の区域でヘリによる航空防除を行います。周辺地域の方は、洗濯物の取り込みや、自動車に覆いをかけるなど、ご協力をお願いします。

また、散布中や散布後1日間は区域内に立ち入らないでください。残効期間がありますので、山菜などは8週間採取しないでください。

●日時 6月14日(火)／午前5時～7時 ※天候により順延になります。

●本庁舎都市計画課 内2284

## 毎年6月は「環境月間」 6月5日は「環境の日」

「環境月間」「環境の日」って？

昭和47年6月5日から開催された国連人間環境会議において、日本の提案により毎年6月5日を「世界環境デー」と決めました。世界各国で、この日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため各種行事を行っています。

日本においては、昭和48年度から平成2年度までは6月5日を初日とする一週間を「環境週間」とし、平成3年度からは6月の1か月間を「環境月間」として設定しています。

また、平成5年に制定された「環境基本法」において、6月5日を「環境の日」と定め、国、地方公共団体等において各種の催し等を実施することとされています。

皆さんも改めてご自身の生活習慣や身の回りの自然に目を向け、地球温暖化問題や省エネなど「環境」について考えてみましょう。

●本庁舎生活環境課 内2165

## 募集



## パソコン講座

### 《昼間中級コース》

●日時 7月6日(水)～7月29日(金) (毎週月・水・金曜日)

／午前9時～正午

●申込受付日時 7月1日(金)／午前9時～午後6時

●会場 白河市産業プラザ人材育成センター(中田)

●受講料 1万円

●定員 20人(定員を超えた場合は受付日の午後6時から抽選)

●申込方法 受付時間内に申し込み後、午後6時に受講料を持参し、再度センターへ。  
●同センター ☎ 3512

## まちかど伝言板

### 無料職業訓練講座

#### 《基礎演習科①・②》

●日程 ①7月1日(金)～平成24年1月11日(水) ②7月15日(金)～平成24年1月25日(水)

●会場 ①(株)TMC白河支店(新白河) ②(株)TMC白河研修センター(旭町)

●定員 ①10人 ②20人

●申込期限 ①6月4日(土)まで ②6月20日(月)まで

#### Ⅱ共通Ⅱ

●内容 パソコン初級および総務事務の基礎

●受講料 無料(※テキスト代は負担)

●申込方法 ハローワークで受講申し込み後、TMC白河支店へ申込書を持参

●(株)TMC経営支援センター 白河支店 ☎ 3100



『風評をのりこえて』  
白河市長 鈴木 和夫

大震災から3か月近くになります。仮設住宅ができ、市営住宅・民間アパートを含め、被災者の当面の生活の場が確保されました。道路や下水道等の公共災害も国の査定を受け、来月から順次復旧に取りかかる予定です。被害に遭われた皆様には、生活再建に向け様々な課題が待ち受けているものと思いますが、市も精一杯支援してまいります。一緒にこの坂を登っていきましょう。

福島県とほかでは、災害の様相が大きく異なってきました。本県は地震や津波の「通常」災に加え、何か「異様」なものに襲われた特殊な地と見られるようになりました。いつしか報道のトップは津波から原発へ移り、国民の目には福島が、国際的には日本が丸ごと放射能汚染との印象が植え付けられてしまいました。悲しいかな真実は容易に伝わらない。心配に及ばない値であっても、福島や日本というだけで正常な扱いは受けられない。風評による偏見や差別が生まれています。福島県人のホテル・レストランの利用、車の乗り入れお断り。農産物の取引は減り価格も下がり、工業製品ですら制約を受ける始末です。

風が運ぶ噂や世上の評判は得体的のしれないものが多い。しかし、一旦心のうちに入ると取り除くのが難しい厄介なしろもの。よく風評は無知や迷信からくるといわれ、今でも未開の地では深刻な事件を起こす要因となっています。しかし、誰もが手軽に正確な情報が得られる現代において、この手の風評がばっこすると

は思いもよりませんでした。寺田寅彦は言う「ものをこわがらな過ぎたり、こわがり過ぎたりするのはやさしいが、正當にこわがることはなかなかむづかしい」。普通でない精神状態の中で、正しい知見のもとに正しく判断することがいかに難しいか考えさせられました。

いわれなき偏見と差別による悲しみは、歴史の汚点として刻まれています。足尾銅毒事件。銅山から渡瀬川に流れ出る毒素や酸性雨により、農地や山林はほぼ壊滅。生きるすべを失った農民は、救済を求め抵抗。義人田中正造は明治天皇に直訴し、窮状を訴えるも届かなかつた。反対運動の中心谷中村は廃村を命ぜられ強制移住。国と会社社に逆らう不屈な輩と白眼視される悲劇がありました。

広島・長崎の原爆。アメリカの非道に憤る一方で、患う者への視線は同情ばかりではなかつた。井伏鱒二の「黒い雨」に描かれたように、患者は自らの病と闘うと同時に、忌避し厄介者扱いするような世間の目にも耐えてきた。体と心の被爆に苦しむ人々を忘れてはいけません。公害の原点水俣。チッ素から不火知湾へ流れ込む有機水銀により豊饒の海は苦の海へ。多くの人が苦しみながら亡くなり、いまだ後遺症を抱えている。当初は忌まわしい風土病や疫病と決めつけられ、会社関係者から蔑視される忍従の日々を送った。また、「部落」出身者やハンセン病患者の苦役にも涙を誘われます。

そして、福島に対する現在の差別です。東京へせせと電力を送り、安全でおいしい食べものを届け、これなくしては製品にならない大事な部品をつくってきたのに。いかにも不条理です。この震災で東北は危機にある。さし迫った危機は乗り越えるか、沈み込むかの大きな分かれ道でもあります。「白河以北一山百文」と蔑まれ、軽視された東北が日本の新たな

産業や環境のモデルとなり、暮らしのベクトルを変えるまたとない機会と考えるべきです。

被災のさなかキャンディーズの田中好子さんが旅立ちました。スーちゃんの誠実さと愛嬌のある不器用さに好感を持っていました。役者になっても、存在感のあるいい演技を見せてくれました。「黒い雨」では放射能の雨にうたれ、体を蝕まれる若い女性を演じ主演女優賞に輝く。その才能と精進ぶりが高く評価されていただけに残念です。乳ガンと闘い、明日をも知らぬ病の床から被災者にエールを送りました。何と強い精神力でしょう。にこやかな遺影は、芸能活動を支えてくれたファンと被災者への「微笑みがえし」のように思えます。

「明日に架ける橋」が歌われているそうですね。「サウンド・オブ・サイレンス」と並ぶサイモン&ガーファインクルの名曲。我々が青春を鮮やかに色どっています。2001.9.11のテロの折にもポール・サイモンが歌い国民を勇気づけました。この曲は、ベトナム戦争で国論が分かれる不安の中で生まれた。こちらは逆巻く流れの中でもがいているが、向こう岸は希望に満ちた世界、ここへ橋をかけて明日をつくらう。大災害に立ち向かっている人々に希望を届け、未来を拓く力があるのでしょうか。

千昌夫、新沼謙治が故郷の大船渡や陸前高田で、鳥羽一郎が津波の浜で歌う。誰もが思い出をたぐり寄せ、愛する人を偲び、聞き入ります。震災直後に欲しいものは「まず水、次に情報、三つ目に歌」との記事がありました。歌の力は大きく、政府の高官や偉い学者の復興構想よりはるかに心に沁み入ります。時は容赦なく流れていく。各界のリーダーと識者はまなじりを決して震災の向こうを見つめなければなりません。